

# 平成 26 年度 市民向け講演会「認知症を疑ったら」のアンケート結果報告書

平成 27 年 3 月 23 日都筑区医師会地域多職種連携協議会資料

■対象者 : 市民向け講演会「認知症を疑ったら」聴講者

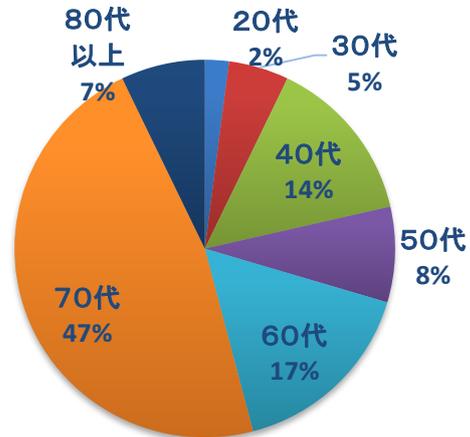
■アンケート実施日 : 平成 27 年 3 月 1 日

■回収率 : 68% (98/144 聴講者)

問 1. あなたの年代は？

20代	2
30代	5
40代	14
50代	8
60代	16
70代	46
80代以上	7

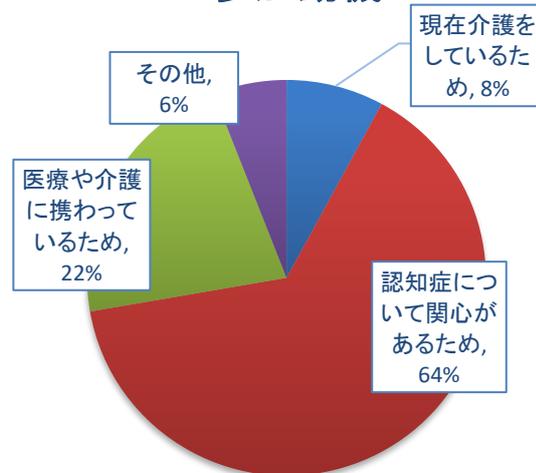
聴講者の年代



問 2. 参加動機は？

現在介護をしているため	8
認知症について関心があるため	65
医療や介護に携わっているため	22
その他	6

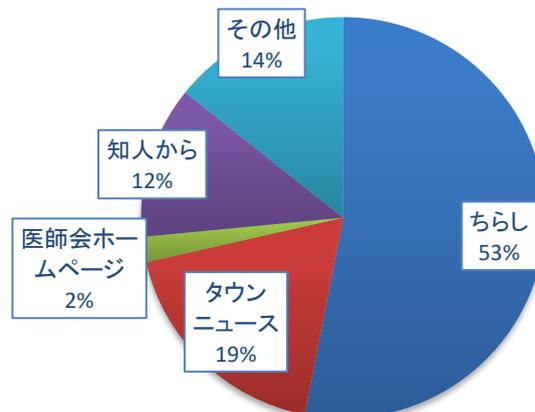
参加動機



問 3. 講演会の情報取得は？

ちらし	52
タウンニュース	18
医師会ホームページ	2
知人から	12
その他 職場／ケアプラザ／介護事務所 ／自治会・町内会・老人会／薬 局／クリニック・診療所（小川 クリニック、小林クリニック、 その他）	14

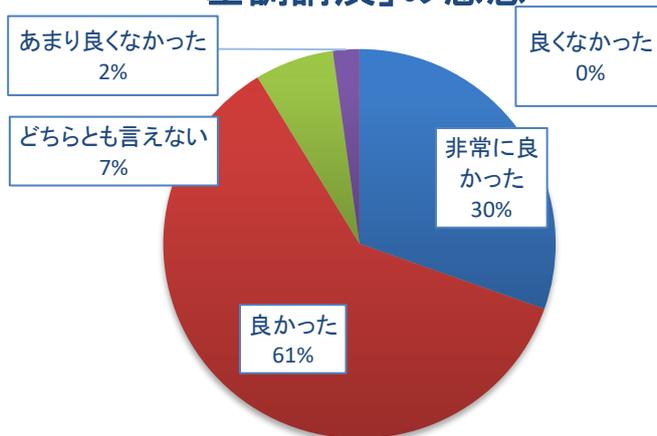
講演会の情報取得方法



問4. 第1部「基調講演」の感想は？

非常に良かった	28
良かった	56
どちらとも言えない	6
あまり良くなかった	2
良くなかった	0

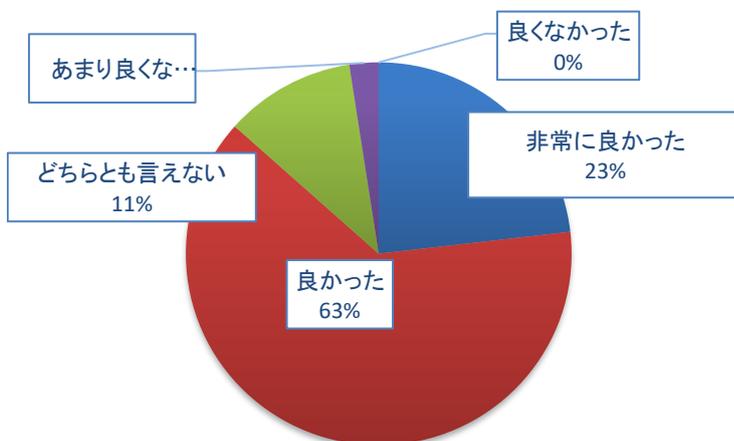
### 「基調講演」の感想



問5. 第2部「シンポジウム」の感想は？

非常に良かった	19
良かった	52
どちらとも言えない	9
あまり良くなかった	2
良くなかった	0

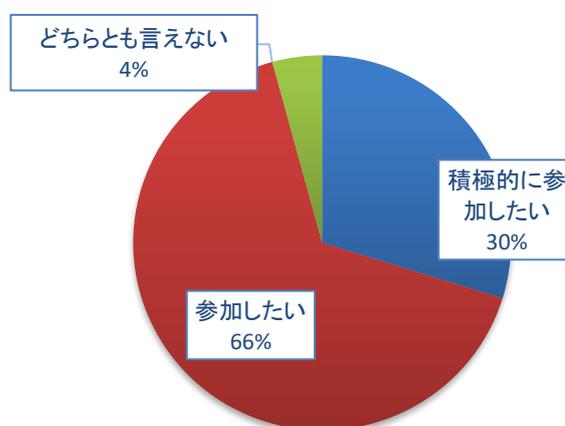
### 「シンポジウム」の感想



問6. 今後、このような講演会に参加したいか？

積極的に参加したい	28
参加したい	62
どちらとも言えない	4
あまり参加したくない	0
参加しない	0

### 今後の講演会参加意志



## 第1部「基調講演」の感想

### 【良かった】

- ・説明がわかりやすかった。(5件)
- ・噛み砕いて説明していただいたので、非常に理解しやすかった。(2件)
- ・くどくなく、わかりやすい説明だった。
- ・難しい内容をわかりやすく、短時間で話していただいた。
- ・わかりやすい資料がある。
- ・基本から理解できた。
- ・MCIについて理解が深まった。
- ・知っている内容ではあったが、再確認できた。一般市民の方もわかりやすい内容だったと思う。
- ・認知症、相談窓口、サービスなどわかりやすく説明。
- ・今回初めて聞きに来たのだが、とても私には良かった。
- ・直に話を聞くと理解しやすい。
- ・早期治療と周囲で支えることの大切さがわかった。
- ・早期対応が重要であることを再確認できた。
- ・早期に治療につなげることの重要性がよくわかった。
- ・早目に認知症診断されることで(治療することで)、回復することも可能と知り、多少安心できた。
- ・介護者として何が大切かを学んだ。自分の家族もいつかは・・・と思う認知症についてこれからも学んでいくきっかけとなった。
- ・初期の治療の大切さ、周りの対応の大切さがよくわかった。
- ・認知症について正しく理解できた。
- ・認知症をわかりやすく説明いただいた。
- ・認知症について一層詳しく理解できた。(3件)
- ・認知症の基礎知識が学べた。(2件)
- ・認知症の全般についてよくわかった。
- ・全体(認知症)、アルツハイマー症わかった。
- ・包括的理解への入門情報としてとても役に立った。
- ・知っているようで知らないことが多かったので、すごく参考になった。
- ・認知症の種類、病状についてよくわかった。
- ・物忘れと認知症の違いがわかりやすく説明していただき、とても良かった。
- ・講演会内容の構成が全般的にわたっており、時間不足はあるも極めて有意義であった。
- ・今回で2回目の参加だが、早めに聞いておくのが良いと思った

### 【残念だった】

- ・もう少しゆっくり話してほしかった。進みが早すぎて資料を読むのに追われてしまい、先生のお顔を見て話が聞けなかった。
- ・内容はわかりやすくとても良かったが、手元の資料の読み上げのみで補足的な事項が少なく、ひきつけられる部分がなかった。
- ・良い内容だったが、一般の方にはまだ難しい部分があるように思われた。もう少しゆっくりゆっくり話していただかないと、聞き取れない箇所がかなりあった。
- ・内容が難しい。進行が早すぎる。身近な例をもっと聞きたかった。予防についても聞きたかった。
- ・もっとゆっくり時間をとってほしかった。(2件)

- ・認知症という病気についての全体的な説明はわかりやすく良かったが、時間があればもう少し具体的な患者さんの例などを聞いたかった。
- ・認知症についてだいぶ理解でき、とてもためになった。時間の関係とは思いますが、もう少しゆっくり説明していただければと思った。
- ・なんとなく知っていることを詳しく説明された。願わくばもう少しゆっくりしゃべってほしい。
- ・予防について次回期待。
- ・良・否でなく、自分の自己診断ポイントが知りたかった。認知ができるのであれば正常？
- ・認知症かMCIか知りたい。
- ・横浜市内で???（※文字が読み取れず※）同じ話です。

### 【その他の感想】

- ・他人事ではないと感じた。
- ・自分の知らないことが多くあった。
- ・物忘れが多くなった。
- ・まだまだそういう歳という認識はなかったが、少々記憶力が低下している。
- ・自分はまだまだ大丈夫と思っていたが予防していきたい。
- ・認知症と認めることの難しさをどうしたらよいか。
- ・最近の我が身を振り返って
- ・一番心配なのは費用がかかるのか。
- ・周囲に75歳前後の人がいて、どう話をして良いか困っていたので、自分自身も気をつけなければと思った。
- ・現在介護をして今までお話されたこと当てはまるが、本人がそうでないと言い張る。そして私に向かい、近所に言いふらしているのかと怒る。

## 第2部「シンポジウム」の感想

### 【良かった】

- ・個別ケースでわかりやすかった。
- ・分野別でよくわかった。
- ・短時間に複数内容が紹介されていて良かった。
- ・具体的な相談窓口や情報を聞いた。
- ・各機関の役割がよくわかった。
- ・いろいろな方面の人からの話を聞いて勉強になった。
- ・専門分野の方々から話を聞いて良かった。
- ・各部の活動が具体的に理解できて良かった。
- ・いろいろな職務の立場、役割分担がわかった。専門的立場のものが連携してご本人・家族を支えていくことがこれからの高齢社会の中でとても大事だと思った。
- ・具体的にどこにどのように相談したらよいかかわかりやすかった。
- ・いろいろな職種の方の仕事が短くまとまっていて、わかりやすくて良かった。
- ・今後利用するであろうことがいろいろわかった。
- ・各システム別な流れや動きがわかったので良かった。普段疑問に思っていた部分も理解できたので、来て良かった。
- ・いろいろな立場の話が聞いた。

- ・多種のそれぞれ役割や取り組みがわかった。時間の関係があわただしいのが残念だったが、司会の方がそれぞれをまとめてくださり良かったと思う。
- ・多職種の方々の取り組みなどがよくわかった。
- ・もっとそれぞれの方に詳しくお聞きしたかった。堀元先生のお話とディスカッションの進め方がとても良かった。
- ・いろいろな不安が解消できた。
- ・今後も安心して区内で暮らしていけると思った。
- ・さまざまなサポートがあることを知ることができた。非常に心強い思いがする。
- ・認知症を発症したときのいろいろなサポートを知ることができて心強かった。
- ・各専門の先生方の連携がよく整っていることがわかり、とても心強く思った。お若い方ばかりで、本当に心強かった。
- ・いろいろなところで、いろいろな相談ができるのがわかった。安心した。
- ・各分野でしっかりとした体制ができていることがわかり頼もしい。
- ・認知症についていろいろな立場の意見や考え方を聞くことができた。
- ・内容は盛りだくさんすぎたが、全体としては皆さんのいつもの様子からどこに相談したらよいかがよくわかった。司会の堀元先生のまとめ方、進行の仕方がすばらしかったです。さすが！！いろいろ伺いたくても盛りだくさんで聞けなかったもので、続きの会をお願いしたいと思いました。
- ・いろいろな職種の方の取り組み。
- ・パネルディスカッションなどでの説明含め、伺って良かったと思った。
- ・各職種者の役割がよく理解できた。栄養に関しての連携体制を聞いたかった。
- ・諸機関の活動ぶりがよくわかり、助かった。
- ・いろいろな立場で話がされ連携がとても必要なことだとわかった。
- ・サポート窓口がたくさんあることを知って良かった。
- ・もし認知症になったら誰に相談したらよいかわからず良きアドバイスとなり感謝。(おかげさまで丈夫なゆえ決まったかかりつけ医をもたず、年齢を考えてもまず在宅をしてくださる医者を見つけるにはどうしたらと考えていました)
- ・認知症のケアについて、一層詳しく理解できた。
- ・認知症を疑ったら本人が介護者(家族)がどこで何をしたらよいのかから認知症にかかったらどういう関わりがあるのか関わる職種がそれぞれわかりやすく役割、仕事を説明していただきよくよく理解ができ、非常に良かった。
- ・レジメがあるので理解しやすかった。
- ・細部がわかって良かった。

### 【残念だった】

- ・知りたい内容が多かったが、時間が短かすぎた。
- ・一人当たりの時間が短く、早口で印象が薄かった。もう少しじっくり話を聞きたかった。
- ・時間内に納めるため進行スピードが速い。説明があり仕方ないと思ったが、なにしろ高齢なことを考慮してほしい。
- ・先生のお話の内容が良かったが、声が小さいのでわからなかった。
- ・広く多くの専門職の方の話聞いてよかった。ただし、声の小さい人もいたので聞き取りにくかった。
- ・パンフレットを読み上げているだけ
- ・総花的で焦点ボケ。

- ・これだけ多職種の方が一堂に会しているのに、一般的なこともとても大切だが、現場のリアルなお話も少し聞けたらもっと嬉しかった。
- ・それぞれの説明は良かったが、具体的な横のつながり、連携の説明、事例などを話してほしい。
- ・一方的な感じで、参加者の質問や意見交換がなかった。
- ・実際に来た方からの質問があったらよかったと思う。
- ・「市民向け」にしては専門用語が多くわかりにくい。

### 【その他の感想】

- ・自分自身のこと、認知症の傾向があるかも。
- ・紹介されるだけでたらい回しをされるだけのような気がする。体が弱ったとき、今の地域で住み続けたいが自信がない。
- ・多職種が関係していることがわかった。「船頭多くして・・・」の恐れ。横断的総合（統合）サービスに重点を！
- ・往診してくださる先生方をもっと具体的に教えてほしい。
- ・ここからはマイクがはっきりした。
- ・はっきりよく聞けた。

## 講演会全体について

### 【今後希望する研修内容】

- ・慢性疾患（特に DM）
- ・具体的な予防策・対応策
- ・認知症予防について一番聞きたい。
- ・認知症予防について、在宅医療について
- ・重度認知症の方への具体的な対応方法を学べる機会があればありがたい。
- ・周辺症状についてどう対応したらよいか。
- ・施設、グループホーム、有料ホームなどの現況もお聞きできたらと思う。
- ・今回の先生方とはまた違う先生方の説明も聞いてみたい。
- ・独居高齢者の支援について
- ・成年後見制度について
- ・介護予防、家族の介護の支えなど
- ・地域で暮らしていくためにどのようなことができるか
- ・今回と同じようなことと、予防について
- ・生活習慣病の話
- ・晩年をより良く過ごすための講演
- ・物忘れと認知症（予備軍）の見分け方
- ・関節リウマチなど

### 【ご意見・ご要望】

#### 【講演内容について、もっとこうだったら良かった・こうしてほしい】

- ・質疑・応答の時間を多く設けてほしい。
- ・具体例をもう少し聞きたかった。
- ・病院に行く→薬を飲むことが予防ではないということでしたが、もっと薬のことについて知りたいです。
- ・シンポジウムあわただしい。資料はわかりやすい。

- ・高齢者にかかわる病気一般なんでもいいと思う。漠然とではなく具体的に。
- ・指導いたどうかとしたときの連絡先、伊藤さん発表の訪問看護師ステーションの 11 箇所のみ、他は不明。各ケースでの問い合わせ先が明示されていたらと思った。
- ・盛りだくさんでなく、わかりやすい単純な話
- ・いろいろなサービスが紹介されたが、これらのサービスは有料なのか。その場合の費用内容。今回紹介のサービス（公共）と民間機関のサービスの関係は？
- ・もう少し認知症に関する話・事例
- ・認知症に対する対応

### 【マイク音量、話し方、プロジェクター ほか】

- ・マイクの通りが悪く、聞きにくいことがあった。（4件）
- ・マイクの音量をもう少し大きくしていただけると有難い。小林先生が聞き取りにくく残念だった。「認知症予防」についての会をできるだけ早くにさせていただきたい。期待しています。
- ・画面を見やすくするため（プロジェクター）に前方を暗くしたけれど、資料をいただいているので、明るいままでも良かったのではないかと思った。
- ・マイク音が反響したのか聞き取りづらかった。
- ・もっとわかりやすく話してください。85歳のおばあちゃんです。私は思うのですが、規則正しい生活をして、いつもきれいになって外へ出かけることです。
- ・字が小さいもの暗いから避けてほしい（映像）
- ・写真を撮っている関係者（？）の動きがわずらわしかった。
- ・参加者雑談を注意してほしい
- ・声のボリュームが小さく、年配の方などは聞き取りづらいと思った。
- ・聞き取りにくかった。お年寄りが多いのももう少しマイクの状態を大きくするとよいのかなと思った。
- ・マイクの使い方、早口など、聞き取りづらい面あり。
- ・内容はわかりやすく良かったが、先生の声が聞きづらかった（マイクの関係で）のが残念だった。

### 【感想、お礼、その他】

- ・良かった。（2件）
- ・本日は本当にありがとうございました。次回も楽しみにしています。
- ・大変ありがとうございました。
- ・都筑医師会がこのような市民向けの講演会を開いていたとは驚き。これからも医院・病院の医者だけでなく外に出て活動を期待する。ありがとうございました。
- ・早期発見と相談することの大切さがよくわかった。ありがとうございました。
- ・認知症になる確率はますます高くなっている現実を知りました。ありがとうございました。
- ・認知症という言葉に縛られず、いつまでも地域で安心して暮らせる街づくりを市民の力でできたらいいと思います。都筑は元気な市民が多いので・・・
- ・いろいろなところに相談できる心強さを感じました。
- ・治療法に限らず、どんどん進化しているので情報を常に発信してほしいです。
- ・今の自分の程度を知りたい。
- ・老々介護になったとき支えてもらえるようなシステムができると理想的だとう。現在は 81 歳、79 歳の元気な夫婦
- ・どのような講演でも参加すれば非常に参考となることがわかった。